

大山田北小校区防犯ボランティア（桑名市）



見守る・広げる・地域の輪！

たくさんの目で子供たちの安全を守るまちづくりへ

1 活動地域

私たちは桑名市立大山田北小学校の学区を中心に活動しています。

桑名市は、三重県北端に位置する人口約14万人が暮らす市で、中心部は旧城下町の風情を残す町並みがあり、周囲を木曾三川や多度山など豊かな自然に囲まれた地域です。

私たちが活動する大山田北小校区は、桑名市の西部に位置し、大山田や陽だまりの丘など大規模な住宅地が含まれています。

大山田北小学校には本年約550人が通学しており、桑名市内では2番目に大きな小学校となります。

2 団体の概要

当団体は、令和2年7月21日に発足しました。

元々、大山田北小学校のPTAで登校時の見守りなどを実施していましたが、さらに幅広く防犯活動を行いたいと考えるようになり、校長先生や教頭先生、PTAの役員に相談し、令和2年7月から正式に新しい団体として当団体を立ち上げました。

現在、団体には学校関係者やPTA関係者、自治会員など36名が所属しています。

3 活動内容

(1) 年中行事ごとの子供への呼び掛け活動

クリスマス、節分等の年中行事に合わせて仮装し、公園などで遊んでいる子供たちにチラ

シやグッズを配布し、不審者に気をつけるよう呼び掛けています。

(2) 桑名地域生活安全協会と連携した活動

桑名地域生活安全協会と連携し、不審者情報を共有しています。

また、月に2回程度、桑名地域生活安全協会の青色回転灯装備車両（以下「青パト」といいます。）で活動地域を巡回しています。

(3) 宅老所への見守り活動依頼

宅老所「元気の宿」に対し、ベストや帽子などの活動物品を渡し、見守り活動への協力を依頼しました。

(4) 大山田北小防犯ボランティア会議の開催

大山田北小校区内で活動する各団体の活動状況を把握し、今後の課題を検討するため、第1回大山田北小防犯ボランティア会議を開催し意見交換を行い、今後の課題について話し合いをしました。

(5) 大山田北小校区防犯ジャケットの作成

大山田北小学校の児童に呼びかけてマスコットキャラクターを募集し、最優秀に選ばれたキャラクター「トラへいしょ長」をプリントした「大山田北小校区防犯ジャケット」を作成しました。同ジャケットは活動時に着用し、活用しています。

4 活動頻度

ほとんど毎日、交差点等で登下校時の子供の見守り活動を実施しており、さらに、1ヶ月に2回程度、桑名地域生活安全協会の青パトに同乗し、校区内のパトロールをしています。

その他の活動については随時行っています。

5 課題

(1) 隊員の人材確保

(2) 活動費の確保

(3) 活動の周知

6 課題の解決に向けた取組方策

(1) 小学校PTA会員への働き掛け

特に下校時の子供見守り活動に参加してもらうよう呼びかけています。

大山田北小学校PTAの全会員に防犯パトロール札を配って、お散歩パトロールに参加してもらえるよう呼び掛ける等し、一人でも多くの方に見守り活動に参加していただけるよう取り組んでいます。

(2) 活動費の獲得方策

桑名市に申請し、地域防犯活動団体補助金の交付を受け、広報啓発物品等の購入費用に充てています。

(3) 活動の更なる周知

マスコットキャラクター「トラへいしょ長」が、大山田北小校区の顔として、地域住民の皆様認知していただけるよう、活動を続けていきたいと考えています。